

**CELSTOR**

完全への飽くなき追求。  
今ここに、感動となってその姿を顕す。

The relentless pursuit of perfection

セルシオの視線。

それは最高であり続ける意思の表明。

Philosophy of celsior





Photo: CELSTIOR. オアィカラのプレミアムシルルパー(172)はメーカーオプション。内装にはアイボリー。本車社標と専用エクステリア長尺シート。フロントドアヒーターはセレクトメーカーオプション。レーダークルーズコントロール(アラーム制御付)。本車はステアリングホイールと本車社標ドア、マイコン制御アルミスリット電動ルーフレールはメーカーオプション。



Toyota / © 株式会社トヨタモーターのプレミアムシリアル (日本) はメーカーオプション、内容は以下の通り。本車仕様とは異なるオプションは別途見積り。フロントシートヒーターはセレクトマイカーオプション。レーダークルーズコントロールは別売オプション。本車はエアバッグが標準装備。本車は日本仕様。マイコン制御のABSは標準装備。本車はメーカーオプション。





Photo: C社様。ボディカラーはシルバー・クリスタルパールクリスタルシャイン(720)。内装色はマイドリーム。本車仕様は運転席クッション長可変シート、フロントシートヒーターはセレクトメーカーオプション、本車はステアリングホイールも本車仕様ソフトノブ、セルシオ「マーケティンング」プレミアムサウンドシステムはメーカーオプション。

より高い基準に向かって

進化し続ける動力性能、安全性能。

セルシオのフォルムは、それらすべての表現です。

#### ■デザインポリシー

進化し続ける性能はフォルムに体现されなければならない。最高であり続けるという姿勢と、時代と密接に関係しあう意志を両立させ、変化の一つひとつをセルシオらしさの中に昇華させていかなければならない。誕生以来のこのポリシーをセルシオは大切に受け継いできました。そのテーマは「Emotional & Advanced」。例えば、画期的な安全性能であるヘッドランプコントロールシステム「インテリジェントAFS」\*は重要なデザインエレメントとして外形デザインに融合し、新しい波動を生み出しています。

\*AFS Adaptive Four Lighting System

【フロントビュー】動的な印象を深めたセルシオのフロントビューを、最も強く際立たせているのは閉鎖的ヘッドランプコントロールシステムです。ステアリングの舵角と車速に応じて照射軸を



自動的に左右に動かすインテリジェントAFSの機能特徴を生かしたヘッドランプは、ワイド&ローの引き締まった表情とともに、クルマの未来を見据えるセルシオデザインの象徴となっています。

【サイドビュー】サイズアップすると同時に、よりアグレッシブなデザインになったアルミホイールは、がっしりとした踏ん張り感を生み出しています。同時に、低く構えたヘッドランプ、グリルとフロントのスラント造型から生まれる豊かな動感も理想に向かって走り続ける意欲を表しています。

【リアビュー】高い感性と内包する豊かさを表現するリアビュー。被視認性の高いリヤコンビネーションランプ、デュアルテールパイプディフューザーがデザインに心地よい緊張感をもたらし、先進的な走りを感じさせます。



#### ■エアロダイナミクスボディ

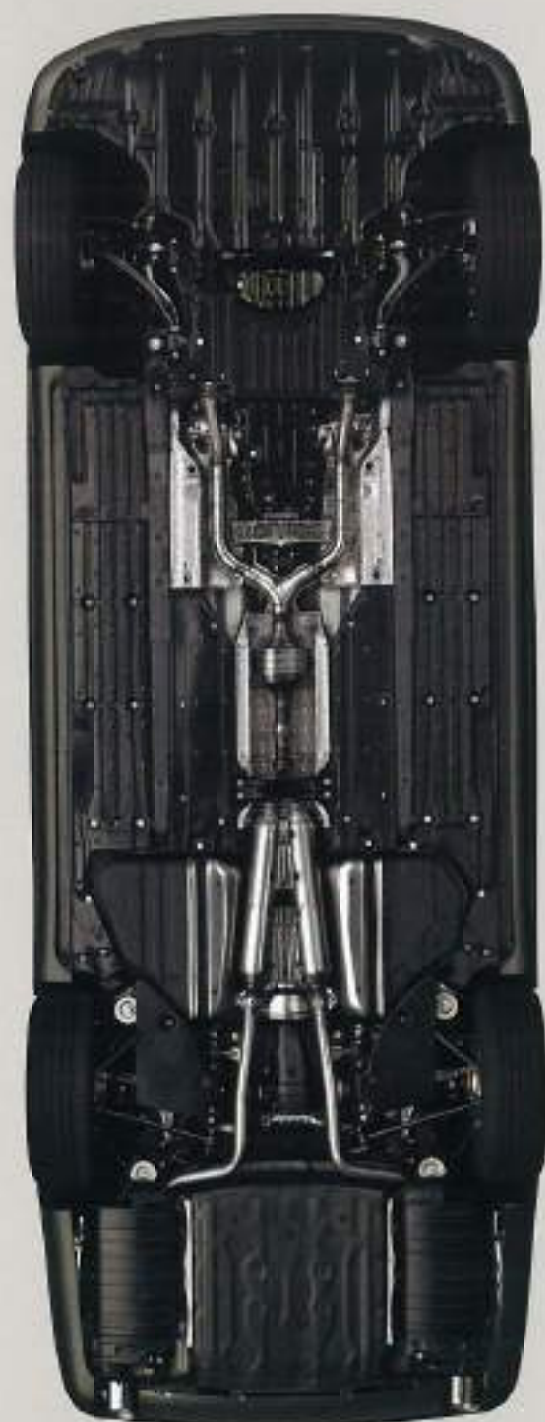
悠然と構えたプレステージ感溢れるセルシオのフォルム。よりダイナミックに先進的に生まれ変わったセルシオは、走りの基本性能と客室空間の理想を追求し、燃費、静粛性、車両安定性をさらに高める空力性能を実現するために、アンダーフロアの徹底したフラット化に挑んでいます。フロアと路面との間の気流を最もスムーズにするために、エンジン、ドライブシャフト、排気管などを厳密に配置。また、各部品間の平面部



をできるかぎり広げ、それでも表われてくる凹部にはカバーや整流板を配して平滑なフロア面を実現し、セダンボディでトップレベルのCd値0.25(C仕様)を達成しました。さらに、フロントとリヤにかかる揚力の低減とサスペンション性能により、安定した高速走行に大きく寄与しています。そのほか、ドアミラーやフロントビラー形状の最適化、また、フェンダーとエンジンフードの隙間やエンジンルームからホイールハウスへの気流のわずかな漏れを遮断し、アンダーフロアのフラット化など徹底した風騒音対策を実施して、さらに静粛性を高めました。

#### ■高剛性ボディ&静粛ボディ

静けさの設計は音の設計という考えから、ノイズ発生源対策、制振構造、防振材、吸音材の適切な採用と検証を積み重ね、世界が驚嘆する水準にまで達しているセルシオの快適な静粛性を、さらに引き上げるために細部にわたり見直しを図りました。例えば、ボディ振動低減に向けて、フロントトランスバーススペンションメンバーを採用し、エプソンアッパーメンバーとフロントビラーロアの結合部など、ボディ各部の結合剛性を高めるなどして、曲げ剛性、ねじり剛性を一段と高め、路面の凹凸などに起因するボディ振動を大幅に抑制しています。また、新たにフロントサスペンションメンバーへのダイナミック



ダンパー追加やアスファルトシートの板厚をアップすることにより、さらなるロードノイズの低減を図りました。さらに、ドアまわりのシール性の向上、リヤ換気構造などの遮音性を高めるなどして、会話の妨げとなる高周波ノイズを低減。これによって高速走行時においても、前後席でスムーズに会話を楽しめる、静かで快適な空間を実現しています。



最高を求める道は、終わりになき探求の道。

performance of celsior



4.3  
VVT-i  
SUZUKI



Photo: 株式会社、ポディカラーはサーブグループ(株)、本誌はスチアリングポイントと本誌ウェブサイト、30-35R18 4WD-4007.3日アルミホイール(アロームメッキ)はメーカーオプション。●写真は合成です。





※本誌掲載の価格はメーカー発表価格（消費税別）です。本誌掲載の価格はメーカー発表価格（消費税別）です。本誌掲載の価格はメーカー発表価格（消費税別）です。●写真は合成です。

卓越した動力性能と優れた低燃費の両立。

ここには、背反するものをそのどちらも犠牲にせずに徹底追求する、セルシオの思想が生きています。

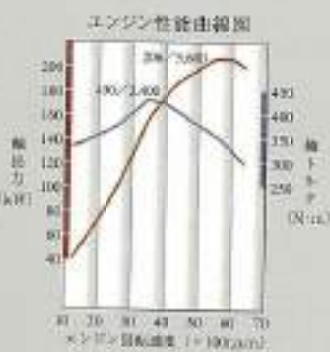
### ■BEAMS 3UZ-FE (V8-4.3ℓ DOHC)\*



人と車と社会の未来を切り開くことを重要な責務と考えるセルシオにとって、エンジンの果たすべき役割は重要です。

ゆとりや滑らかさといった走り

の感性的な指標を、世界の追随を許さない次元へと磨き上げること。低燃費や排出ガス浄化などの、環境に及ぼす影響を最小限にする努力において規範となること。これらの目標に向けた多岐



にわたる性能評価試験、シミュレーション、精緻な調整を重ね、4.3ℓ V型8気筒のBEAMS 3UZ-FEはさらに進化しました。

\*BEAMS (ビームス) Breakthrough Single Wheel Advanced Mechanism System (社会との調和を促すための低燃費・低排出ガスを実現するエンジン)

### ■低燃費エンジン

かつてないゆとりを実現する排気量4.3ℓのセルシオのエンジンは、VVT-i (連続可変バルブタイミング機構)\*1の採用、エンジン各部の徹底した軽量化、摩擦によるエネルギー損失の低減、さらに燃料系の精密制御などによってトルクフルな加速性能と、8.9km/ℓ\*2という優れた低燃費を両立しました。2010年燃費基準\*3をクリアする低燃費と国土交通省の低排出ガス車認定制度における「超-低排出ガス車」\*4の達成と合わせ、グリーン購入法に基づく減価償却対象車となっています。

\*1 VVT-i (Variable Valve Timing-intelligent)  
\*2 1ℓあたり10kmの燃費 (国土交通省発表値)  
\*3 平成19年燃費基準 (国土交通省発表値)  
\*4 平成19年燃費基準 (国土交通省発表値)

### ■排出ガス低減

環境への影響を最小にする。そのためにセルシオは、1インチ平方あたり900セル、壁厚50ミクロンミリの高性能触媒を採用。さらに、エネゾーストマニホールドのステンレス化とその構造をよりシンプルなものにすることで、エンジン始動時からすぐに新触媒を効果的に機能させ、排出ガス浄化の効率を一段と進化。窒素酸化物 (NOx)、炭化水素 (HC) の排出量において国内最高水準の「超-低排出ガス車」に認定されています。

\*平成19年燃費基準 (国土交通省発表値)



### ■スーパーインテリジェント6速オートマチックトランスミッション (6 Super ECT)



エモーショナルかつ上質な走りを至上の命題として、セルシオは加速性能と燃費性能を大きく向上させた新開発6速オートマチックトランスミッションを搭載。ワイドレンジかつクロスレンジなギヤ比設定や新技術の採用により、発進加速性能、動力性能、燃費を大幅に向上し、滑らかな変速フィーリングも実現しています。例えば、Dレンジで停止時に、トランスミッション内の前進クラッチをニュートラル状態に近づけることでエンジン負荷を軽減し、停車時の燃費を低減。

また、新開発のオートマチックトランスミッションワルド (WS) によるトランスミッション内部の損失低減、さらにはロックアップクラッチを運転状況に応じて自在に制御するフレックスロックアップの作動領域をアクセルオフ時にも拡大することで大幅に燃費向上。また、ドライバーの意志と道路状況に合わせて、最適なシフトパターンを自動的に選ぶAI-SHIFTを採用しています。G-BOOK対応DVDボイスナビゲーション付EMV\*を選べば、さらに複雑な道路状況にも対応するNAVI-AI-SHIFTでより高次元な走りを実感していただけます。

\*EMV (Electric Multi-View)

### ■シークエンシャルシフトマチック

オートマチック車でありながら、マニュアル感覚のシフト操作で意のままのドライビングを楽しめるのがシークエンシャルシフトマチックです。シフトレバーをDポジションからSポジションに入れた後、レバーを「+」ポジションに操作すれば一段レンジアップ、「-」ポジションに操作すれば一段レンジダウン。優れた加速フィール、スポーティな走りを堪能していただけます。選択したシフトレンジはコンビネーションメーター内に表示されます。



### ■4輪ダブルウィッシュボーンサスペンション

フロントではステアリングギヤボックスを前方配置することで、どっしりとした直進安定性を獲得しているほか、ロングホイールベース化しているにもかかわらずタイヤ切れ角を大きくとることで、最小半径は5.2m (eR仕様は5.3m) を確保しています。また、サスペンション特性をリファインし、旋回時や路面変化に対する安定性をさらに向上させています。フロント、リアのアルミ鍛造アッパーアームに加えて、フロントスタビライザーに中空品を採用するなど一層の軽量化も図っています。



※eR (エーエル) は、燃費基準値 (国土交通省発表値) を満たすための仕様です。

### ■電子制御エアサスペンション (H<sup>o</sup>-TEMS機能付)

路面の凹凸などさまざまな入力に対して自然で滑らかに振動を抑え、安定した戻り姿勢を維持するため、非線形日動 (クマドリ) 制御理論に基づくセミアクティブ減衰力制御エアサスペンションを採用しています。オートレベリング機能により、乗員数、積載量にかかわらず一定の車高を保持し、つねに安定した走行が可能です。また車高モードはノーマルとハイを状況に応じて選べるほか、高速走行時には車高を速度に応じて自動的に下げます。



### ■モノチューブショックアブソーバ

滑らかな乗り心地をさらに深めるために、減衰力応答性の良いモノチューブショックアブソーバを専用設計しました。それにより極低速域から減衰力をしっかり発生させることが可能となり、よりフラットな乗り心地の実現と操舵に対するリニアな車両応答を高めています。

※詳しい仕様、設定については64-65ページの主要装備一覧表をご覧ください。



Photo: 28 頁の28 頁、内装はアイボリー。本誌は標準仕様のCelsiorに付随する、フロントシートヒーターはセットでメーカーオプション。ナビゲーションシステム（レーダー付）とレーダークルーズコントロールはセットでメーカーオプション。

本誌はアイボリーカラーの本誌はアイボリー。Celsiorの「マーベリック」プレミアムサウンドシステムはメーカーオプション。写真は、本誌は標準仕様のCelsiorに付随する、フロントシートヒーターはセットでメーカーオプション。写真は、本誌は標準仕様のCelsiorに付随する、フロントシートヒーターはセットでメーカーオプション。写真は、本誌は標準仕様のCelsiorに付随する、フロントシートヒーターはセットでメーカーオプション。



Photo: C車種の室内。内装色はアイボリー。本革仕様の運転席と助手席の長可変シート、フロントシートヒーターはセッティングメーカーオプション。リアアッシュセーフティシステム(レーダー方式)とレーダークルーズコントロールはセッティングメーカーオプション。本革(リアアッシュセーフティシステム)と本革(リアアッシュセーフティシステム)はセッティングメーカーオプション。■写真は掲載説明のためにボディの一部を切り取ったものです。



Photo: C社 最新モデル「リニアセレクション」の車内。内装色はブラック。レザーシート、ウッドパネル（ブラック調）、メッシュ「マーブル」デザイン。プレミアムサウンドシステムはオーディオオプション。  
■リニアは機密対策のためにボディの一部を黒く塗装しています。



世界基準を遙かに凌駕すること。

すみずみにまできめ細かな心配りを徹底すること。

室内という限られたフィールドに

無限のクリエイティビティを注ぎたい。

#### ■ドライビングシート

オーナーの方に最適な運転席をあたえる。そんな理想に近づくため、運転席にクッション長可変シートを用意しました。シートクッションだけを前後スライドさせることにより、膝下のフィット感をきめ細かく調整できます。また、全車のドライビングシートに電動ランバーサポートをシートバックの上下2ヶ所に配置して支持性を一段と高めた電動デュアルランバーサポート



を採用。さらにシートをスライドさせた場合、ヘッドレストの高さを自動的に調整するスライド連動ヘッドレストシステムも採用しました。このように細かくセットされた運転位置は、マイ

コンプリセットドライビングポジションシステムで3名分記憶・再現することができ、シート、ヘッドレスト、シートベルト、ステアリング、ドアミラー位置を最適な状態に整えます。また、キーオン

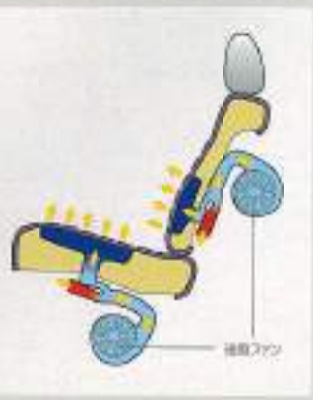


運転席クッションの長可変シート、スライド連動ヘッドレストシステム、マイコンプリセットドライビングポジションシステム

#### ■コンフォータブル・エアシート(前後席)



快適に温度コントロールされた空気がシート表面から吹き出すことで、季節を問わず本革シートの上質な座り心地をお届けできるコンフォータブル・エアシートを、運転席・助手席もしくは、後席にお選びいただけます(A仕様を除く)。シート下のファンからシートクッション、シートバックに送られた空気がペルチエ素子により加熱・冷却された後、表面に吹き出します。これによりシート表面に感じる熱さ・冷たさが緩和され、吟味された本革ならではの柔らかな質感を堪能していただけます。



#### ■エアピュリファイヤー連動内外気制御システム

外気中に含まれている一酸化炭素(CO)、炭化水素(HC)、窒素酸化物(NOx)などを検知し、その濃度に応じてエアコンの吸い込み口モードを外気、または内気に自動的に切り替える内外気自動切替システムと、新たに光検出機能を追加したエアピュリファイヤーを連動させ、室内空気の汚れを低減します。内気と外気の汚れ度合から最適な制御モードを選び、エアピュリファイヤーの清浄効果を最大限に引き出し、室内につねにクリーンな空気を確保します。

#### ■左右独立温度コントロールフルオートエアコン

運転席と助手席の温度設定を独立して行えるオートエアコン制御に、ニューラルネットワークを導入しました。外気温、室温、湿度、および日射量を検知して、その膨大な組み合わせごとに吹き出し温度と風量を最適に制御し、運転席側と助手席側で独立して設定した温度を保ちます。また、冬期の暖房時に上半身への体感を高めるために、センターレジスターからも温風が出るマルチモードを設定。さらにコンソールボックス吹き出し口からリヤ



#### ■インテリジェントスイングレジスター

乗員の状況や室温に応じて、レジスターグリルの振り角を自動制御します。例えば、室温を下げる際、乗車してすぐは冷風を乗員の方に向け、室温の安定に従ってスイングに移行します。

#### ■リヤオートエアコン&クールボックス

リヤ専用の日射センサーを設定し、快適な後席空調を実現。また、リヤセンターアームレスト後方のクールボックスにも冷風を導き、缶飲料等の保冷が行えます。



リヤ専用日射センサー、クールボックス

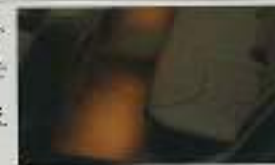
#### ■リヤ席パニティミラー(照明付)

ミラーの開閉に連動して点灯する照明付パニティミラーを後席天井に採用。ミラー面と独立した間接照明が優れます。



#### ■リヤ座足元照明

アンバー色のLED光源が、後席に乗り込むゲストの足元をほのかに照らして、優しく迎え入れます。



#### ■“Fパッケージ”

後席にお乗りになる方に最上のもてなしを提供する“Fパッケージ”を用意しました。専用リヤシートにはメモリー&オートリターン機能付の電動スライド機構、パイプレーター、シートヒーター、ネックレスト付電動ヘッドレストなど多彩な装備を設定。ゆったりとしたくつろぎの時間を堪能していただけます。



リヤ専用センターアームレスト



リヤ専用エアコンコントロール



リヤ専用サンシェード(手動式)



リヤ専用ネックレスト



電動リヤ専用サンシェード



リヤ専用足元照明付設置台

感動へいざなうもてなしは、  
洗練の技術だけがなせる気遣い。

t e c h n o l o g y   o f   c e l s i o r

CELSIOR



クルマの可能性に挑戦し

理想を求め続けるセルシオは、

さまざまな装備においても、

次の時代へ向かう使命をになって走り続けます。

#### ■スマートキーシステム



スマートキー

セルシオにお乗りになる方がスマートキーを携帯していられれば、その方をオーナーとして認識するスマートキーシステム。より手になじむキー形状をはじめ使いやすさを向上させました。まず、ドアミラーに配置したランプが足元を照らしてお迎えし、ドアハンドルを握るだけでドアロックを解除します。またドアハンドル上のロックボタンを押すとドアロックの施錠が行え、トランクリッドもトランクボタンを押すだけで開きます。さらにイグニッションスイッチを押す時、エンジン始動も行えます。両手に荷物や傘を持って乗降車する際や、多数のキーを同時に所持していたり、キーをバッグなどに入れた状況などで、取り出すのに手間がかかる場合にとても役に立ちます。このシステムは、従来のワイヤレスドアロックリモートコントロール機能に加え、車両に

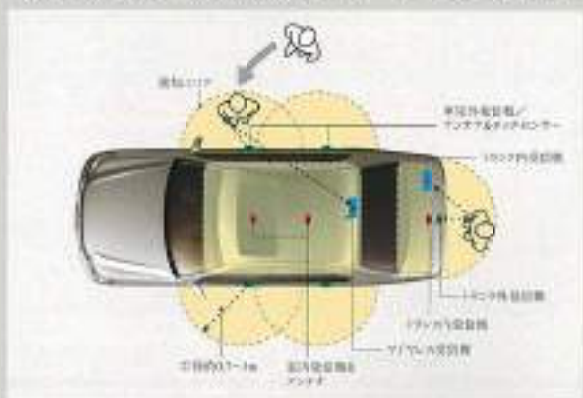


イグニッションスイッチ



スマートキー（緑色表示）

搭載された発信機からの電波を受信し、車両とスマートキーとの間で電子IDコードを照合する機能を実現。この照合結果に基づき、セキュリティシステムの解除も自動的にいきます。なお、ドアミラー照明は、ワイヤレス操作によるドアロック解除の際にも点灯します。緊急用のカードキーもご用意しています。



※注意：相対入型と鍵へのセンサー等の機能と併用の際は、電波による電波受信機への影響が大きい場合があります。ご購入前に確認してください。

#### ■セキュリティシステム

車両の盗難を防止するために、キーと車両それぞれに登録されたIDコードが一致しないと、エンジンが始動しないイモビライザーシステムを採用。その登録IDコードは複製できないよう毎回変更されます。さらに、異なるキーや異物が挿入された際に、ドアなどのキーシリンダーが空回りするフリーホイール機能、不正にドアを開けた際に警告音を発するオートアラーム機能を備え、セキュリティに十分配慮しています。

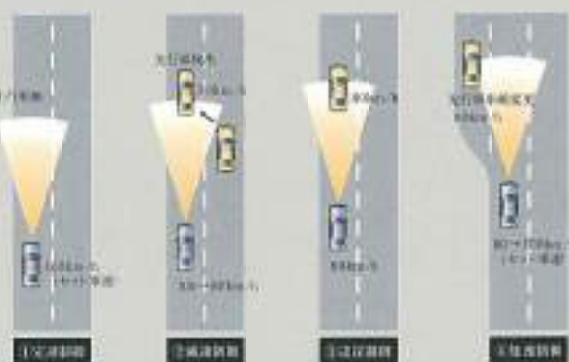
#### ■レーダークルーズコントロール（ブレーキ制御付）



レーダーレーダーセンサー  
クルーズコントロールスイッチ  
マルチディスプレイにレーダーレーダーセンサーの表示

レーダーレーダーセンサー、ミリ波レーダーセンサーなど各センサーからの情報によって、先行車と走行レーンを認識、判断。設定車速内で車速に比例した車間距離を保ちながら追従走行できるシステムです。先行車に接近した時の減速手段はスロットル制御、ブレーキ制御で行います。また、スイッチ操作により、希望の車速で定速走行ができる従来のクルーズコントロールにも切り替えることができます。

※前方からレーダーセンサーが検知した先行車に追従する場合があります。



1. 定速制御 希望の車速（例40～100km/h）をクルーズコントロールスイッチでセットすることにより定速走行を開始。希望の車間距離（後車）をマルチディスプレイに設定。
2. 追従制御 自動車上より前方より先行車を検知するとスロットルを閉じて減速します。より大きな減速量が必要な場合はブレーキ制御を行います。十分な減速ができていない状態で先行車に接近した場合は、警報を鳴らし、ドライバーの操作（ブレーキ等）を促します。
3. 追従解除 減速制御後は先行車の車速変化に合わせてアクセルの操作した車間距離になるように追従（ただし車速は設定した車速まで）。
4. 加速制御 先行車が車速変化がない場合、セット車速まで加速し、定速走行にもなります。

※ただし、道路状況によっては検知が難しく、追従が停止する場合があります。

#### ■ボディ制御カスタマイズ機能

セルシオは、ドア系、インストルメントパネル系、ステアリングコラム系の3系統からなるボディ多重通信システムをさらに進化させると同時に、データ通信速度を高めるマルチメディアシステムとエンジン制御などの制御系LANシステムを追加。ますます複雑化する車両情報を一括管理しています。さらに、オーナーの方のご要望に応じ設定を変更できるカスタマイズ機能を備えています。詳しくは販売店までおたずねください。

#### ■コンビネーションメーター

計器盤に要求されるインターフェース能力をさらに磨き上げました。視認性の高いオプティコンメーターや、車両情報などをドライバーに的確に分かりやすく提供する大画面のマルチインフォメーションディスプレイ。さらに、シークエンシャルシフトで走行する際のシフトレンジや平均速度、燃費などの車両情報、タイヤ空気圧などの各種ワーニング情報に加え、クリアランスソナーやレーダークルーズコントロールの情報をそれぞれ専用のコーナーに分けて同時に表示します。

※クリアランスソナーは、レーダーセンサーと組み合わせ、ブレーキ制御付の制御を行う場合があります。



マルチインフォメーションディスプレイ表示例



クリアランスソナー表示例  
クリアランスソナー表示例  
レーダーセンサーと組み合わせ、平均速度

#### ■音声ガイダンス機能付カラーバックガイドモニター

車庫入れや縦列駐車などの際に便利な、音声ガイダンス機能付カラーバックガイドモニターを採用しました。後退操作の参考になるガイドラインをモニター画面に表示するとともに、音声ガイド（縦列ガイドモード時のみ）も行います。ハンドル操作と連動した予想進路線、駐車区内にまっすぐ駐車する目安となる車幅延長線、後方貨物の参考になる距離目安線などを画面に表示します。

※このモニターは電子レンジの近くには設置しないでください。また、設置の際は必ず取扱説明書をご覧ください。

#### 音声ガイダンス機能付カラーバックガイドモニター 縦列駐車説明



1. 後退操作が駐車区画線に沿うように後退します。
2. 駐車区画線と車幅延長線が平行になったら、ハンドルを真っすぐにして後退します。
3. 距離目安線を後方貨物の参考とします。

※このモニターは電子レンジの近くには設置しないでください。また、設置の際は必ず取扱説明書をご覧ください。

■セルシオ“マークレヴィンソン”プレミアムサウンドシステム



■セルシオ・スーパーライブサウンドシステム

セルシオの静寂な空内に聴き抜かれた響きを再現するために、9スピーカー配置を採用。ASLなどのDSP機能と組み合わせることで、緻密で繊細な音質の表現、奥行きと広がりのある音場を実現しました。新たにリモコン\*で直接DVDを操作できるようにするなど、使いやすさにも十分配慮しています。



\*販売店装着オプション。実際の使用はカーナビ装着時に付属。



MDアンプ一体AM/FMマルチ電子チューナー搭載16ビットデジタル6チャンネルDVDオートチェンジャーG-BOOK対応DVDオーディオチェンジャー対応DVDオーディオチェンジャー対応EMV

カセット専用AM/FMマルチ電子チューナー搭載インダクション連動DVDオートチェンジャーG-BOOK対応DVDオーディオチェンジャー対応EMV



XDアンプ一体AM/FMマルチ電子チューナー搭載AM/FMマルチ電子チューナー搭載インダクション連動DVDオートチェンジャー

カセット専用AM/FMマルチ電子チューナー搭載AM/FMマルチ電子チューナー搭載インダクション連動DVDオートチェンジャー

世界のオーディオファンから限らない称賛が寄せられている“マークレヴィンソン”サウンド。セルシオならではの静寂な走りにふさわしいオーディオ開発には“マークレヴィンソン”の特別設計チームが当たりました。音を知り尽くした彼らが、丹念に作り上げたコンポーネントには延べ1,000時間にもおよぶ徹底したチューニングが施され、今回はスピーカーを変更してさらなる音質向上を図りました。セルシオのためにだけ創造された至高の音響空間。マニア垂涎の響きとともに走る感動をぜひご体験ください。



セルシオ“マークレヴィンソン”プレミアムサウンドシステム

- マークレヴィンソンDSPアンプ
- マークレヴィンソン専用6チャンネル11スピーカー（9箇所配置）
- インテリジェントシステム（65mmフロントツイーター+25mmサブウーハー）
- フロントドア18cmサブウーハー
- スクイヤーシステム（20mmドームツイーター+18cmフルレンジスピーカー）
- リゲアック30cmサブウーハー

\*各型・仕様の取り付け位置は異なります。

■DSP [Digital Signal Processor]

音量や音質などのデジタル処理により劣化のないクリアな音質を実現します。また、嗜好に合わせた音質・音場を再現します。

セルシオ“マークレヴィンソン”プレミアムサウンドシステムの2DSPには、音質・音場の切り替え機能が一歩はあります。

■ASL [Automatic Sound Levelizer]

周囲の騒音レベルを感知して、それに応じた音量、周波数特性に自動調整し、いつも最適な音量・音質を実現するシステムです。

■ステアリングオーディオスイッチ

オーディオのチャンネル、音量の切り換えが運転しながら行えるように、ステアリングスイッチを採用しました。夜間の操作性を考慮しLED照明をあしらっています。



ステアリングオーディオスイッチ

■DVD・CDチェンジャー

操作性に優れたインダクション6連発CDオートチェンジャーはお気に入りの曲を簡単に選曲できます。インダクション6連発DVDオートチェンジャーはDVDビデオ、ビデオCDがEMVで楽しみ、音楽専用CDの再生も可能です。

※DVDビデオ、ビデオCDは、安全のため走行中は再生できません。



インダクション6連発DVDオートチェンジャー

インダクション6連発CDオートチェンジャー

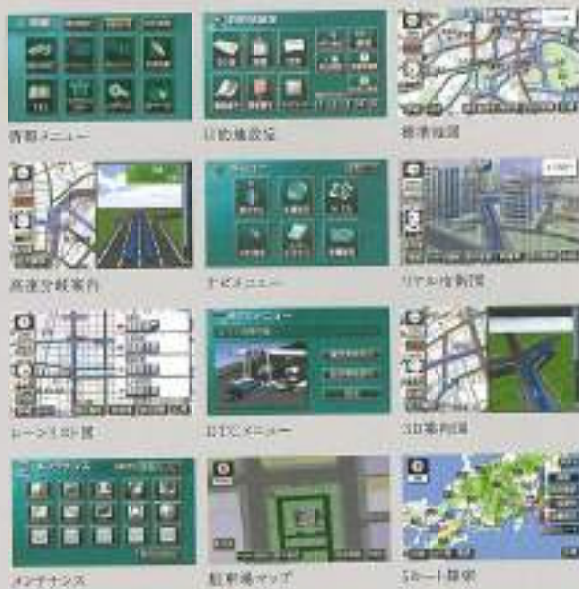
■G-BOOK対応DVDボイスナビゲーション付EMV



G-BOOK対応DVDボイスナビゲーション付EMV（2Dナビゲーション付）  
■写真は標準装備車両。（写真はイメージです。）

DVDナビゲーション、オーディオ&ビジュアルなどのコントロール機能を集約した高精細7インチワイドディスプレイのG-BOOK対応DVDボイスナビゲーション付EMVは飛躍的に機能を向上しました。システムの高速化により経路探索、情報検索、スクロールなどの処理時間を大幅に短縮。東京〜大阪間の5ルート探索が5秒以内で可能となりました。機能面では、100mスケールの地図で家屋やビルなどの形状を描写し、より詳細な情報を提供。また従来は、高速道路と一般道が併走している場合には自車位置の判別が困難でしたが、高速出入口の傾斜を検出することにより、より精度の高い表示をすることが可能となりました（都市高速の一部のみ）。また、音声認識機能により、ナビゲーションやオーディオ、エアコンの音声操作も可能。操作性が大幅に向上しました。加えてVICS（道路交通情報通信システム）\*を標準装備。タイムリーな交通情報をご提供します。セルシオはこうした多彩な機能に加え、新たに、情報ネットワークサービスG-BOOK\*\*に対応。車両とG-BOOKセンターを通信で結び、メールの送受信、ニュースの音声読み上げを始め多様な情報を提供します。（詳細は44-45ページをご覧ください。）これらの情報を表示するEMV（エレクトロマルチビジョン）では、デジタル伝送による高品位、高画質を実現。他にもFM多重文字放送\*、アレブ放送\*\*、オーディオ、空調などの操作表示機能も集約し、また、有料道路自動料金支払いシステム“ETC”ユニット\*\*（販売店装着オプション）にも対応しています。

- \* VICS（道路交通情報通信システム）は従来情報の変更時に、一部の情報の表示がなくなる場合があります。そのためあらかじめ、その場合、対応機能は道路情報ネットワークで導入していただくこと、道路情報に準拠する必要があること、詳しくは販売店にお知らせください。
- \*\* G-BOOK利用開始（有料）が別途必要となります。
- \*\* FM多重文字放送は、安全のため走行中は再生できません。ただし、音声、交通情報、気象情報、緊急情報に限り、走行中は再生されます。
- \*\* TV放送は安全のため走行中は再生が停止し、走行が停止となります。
- \*\* 有料道路自動料金支払いシステム“ETC”ユニットはETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。ETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。ETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。ETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。
- \*\* G-BOOKは2Dナビゲーション付EMV（2Dナビゲーション付）にのみ対応しております。



■Bluetooth対応ハンズフリー機能

Bluetooth（ブルートゥース）とは2.4GHzの電波を使用した、省電力データワイヤレス通信システムです。自動的に携帯電話\*と無線接続し、車両のマイク&スピーカーを使用してハンズフリーを実現します。

\*Bluetoothハンズフリー機能に対応した携帯電話が別途必要となります。

■緊急通報システム“ヘルプネット”対応ユニット（販売店装着オプション）

ヘルプネットは運転中に交通事故や急病が発生した際に、車両位置やお客様の情報を所轄の警察や消防等、的確に伝える（株）日本緊急通報サービスが提供する緊急通報システム\*です。手動通報のみのワンタッチタイプ\*\*と、SRSエアバッグ作動時に自動通報するエアバッグ連動タイプ\*\*の2タイプからお選びいただけます。

■有料道路自動料金支払いシステム“ETC”ユニット（販売店装着オプション）

有料道路の料金所をスムーズに通過できる自動料金支払いシステム“ETC”\*\*ユニットは、通行料金や残額情報等を、ナビゲーション画面に表示することもできます。



- \* ETCユニットは“ヘルプネット”対応スイッチ
- \*\* 有料道路自動料金支払いシステム“ETC”ユニットはETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。ETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。ETCシステム（ETCレーンまたはETC専用レーン）でのみご利用いただけます。
- \*\* ETC（Electronic Toll Collection）

■詳しい仕様、設定については44-45ページの主要装備一覧表をご覧ください。

ふたの開閉時の音ひとつまでにも、  
そこには高級車としての自負がある。  
究極の品質とは何かを、セルシオが示します。

大型グラブボックス



息筒や小物などをたっぷり収納できる  
使いやすいグラブボックスです。

マップランプ&オーバーヘッドコンソール



マップランプの先に小物が収納できる  
コンソールスペースを設定しました。

センター小物入れ



プッシュオープン式で内箱が手首に  
スライドしながら扉部分も回転して  
下がるため、携帯電話などをスムーズに  
出し入れできます。

コインポケット(照明付)



たっぷり収納スペースを確保。手首の  
3分割コイン立てには500円硬貨24枚  
が収納可能。ノブ、内箱に照明を配  
しました。

フロントドア開閉式ポケット



ドアトリムとの一体感を大切にした  
デザイン。開閉の動きにも重厚感  
を持たせました。A4サイズの雑誌も楽に  
収納できます。

スライド式2段コンソールボックス



上下2段式で開閉に連動して中箱が  
スライド。下箱も使いやすいつくり。  
MDチェンジャーの収納も可能です。

カップホルダー



コンソールボックス前端に配置。開口  
部に可動式アームを採用することで、  
マグカップや大型カップをホールドでき  
るようになりました。

カードホルダー



インストルメントパネル右側のミラーコン  
トロールスイッチの上に設定。見やす  
い位置で使いやすいホルダーです。

トランクスルー



ラゲージルームへのトランクスルー機  
構を設定しました。光風気機船付オー  
トエアビュリアファイヤー装着時には小  
物入れが設置されます。

シガレットライター付吸煙



シフトレバー側の使いやすい場所に  
シガレットライターと灰皿を設定。  
使い勝手のよいデザインです。

リヤセンターアームレスト



カップホルダー内蔵の大型のセンター  
アームレストを設定。後方スペースは、  
トランクスルー機能により使用性を  
高めました。

アクセサリポケット(DC12V/120W)



電気機器などを使用する際に便利な  
アクセサリポケットをコンソールボックス  
内部に設置しています。

ラゲージルーム



燃料タンクを床下に配置するなどして、  
ゴルフバッグをフルセットで4人分、  
余裕を持って収納できるスペースを  
確保しています。

ラゲージネット



ラゲージルーム内の荷物の移動を  
防ぐ伸縮ネット。フロアと上縁に配した  
フックにより固定用、仕切り用に使  
分けられます。

ラゲージアンダートレイ



ラゲージルームフロア下のスペースに  
ジャッキハンドル、小物入れなどを配し  
たトレイを設定しました。  
\*標準装備の右足リフトは後述の通り。

ビルトインツールケース



ドライバーやレンチ、ペンシルライトなど  
の工具をコンパクトにパッケージし、  
ラゲージルーム左側扉に配置しました。

トランクリッドイージークローザー



半ロック状態まで閉めると、モーターで  
自動的に閉じるクローザー機構を  
全車に標準装備しました。

ノブ照明



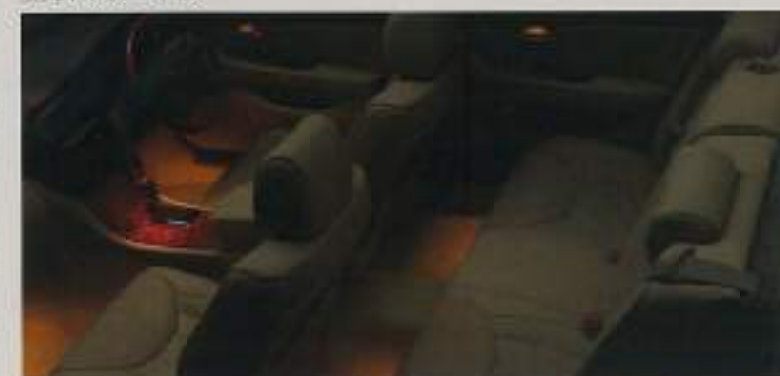
夜間の使用性を考慮して、プーエル  
リッド、トランクリッドのオープナーのノブ  
に照明を採用しました。

リヤパーソナルランプ



乗客を明るく、位置設定により、後席  
での読書を快適にします。

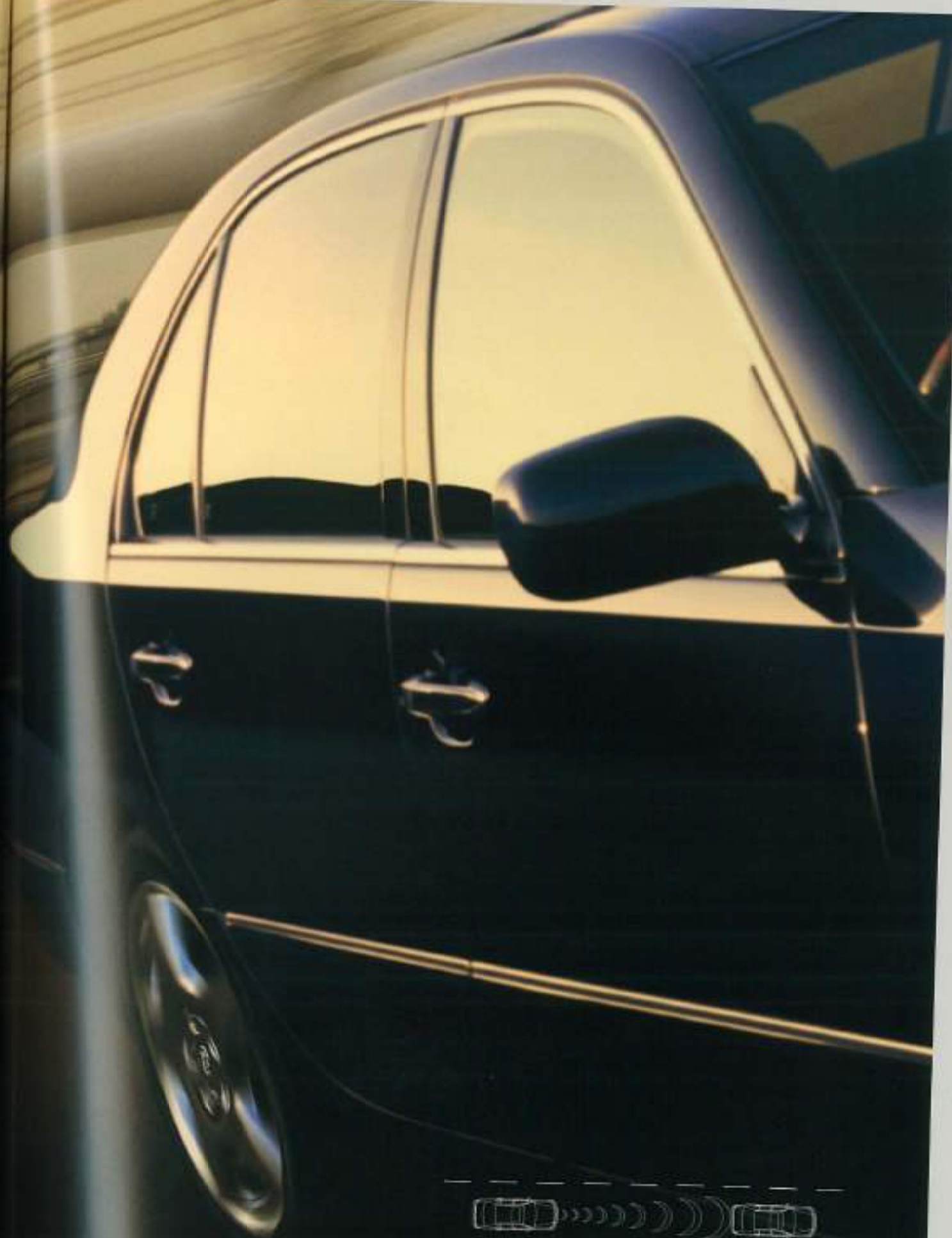
室内イルミネーション



シフトレバー付近、前後席のインサートハンドル周辺、そして後席の足元をLED光源の  
柔らかなアンバー色で照らします。

安全と環境への配慮を限りなく高めていくことに、  
あらゆる妥協を許さない。

s a f e t y & c l e a n o f c e l s i o r



例えばブリクワッシュセーフティシステム(レーダー方式)。  
衝突が避けられないことをクルマが判断し、衝突の被害を軽減するシステムです。  
●オプションです。

いっさいの不安が解消される時、  
ドライビングは理想を手に入れる。



例えばインテリジェントAFS：ステアリングの舵角と車速に応じて  
ヘッドランプの照射軸を自動的に左右に動かすシステムです。  
ハンドルを切った方向の路面を明るく照らし、夜間走行の安全性を確保します。

TEMP 25.0 19:00 OIL 21°C TEMP 23.0



万が一の時にクルマがなすべきことは何か。

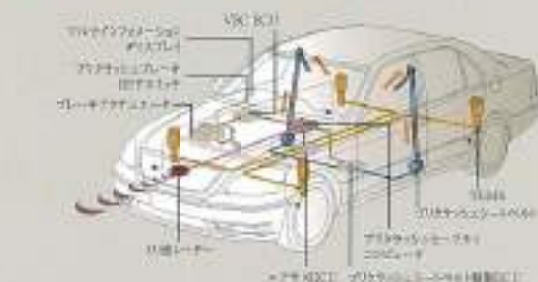
危険を予知し、回避をめざす知能を身につけて、

セルシオの安全性能は、さらに深まりました。

■プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)



衝突被害を軽減するために、衝突をより早く判断し、安全装備を早期に作動させる先進の機能「プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)」。セルシオに搭載したシステムは「プリクラッシュセンサー」により進路上にある車両や対向車、路上障害物との衝突を予知し、「プリクラッシュブレーキアシスト」「プリクラッシュブレーキ」「プリクラッシュシートベルト」「サスペンションコントロール」の4つを機能させます。直進車、路上障害物や対向車等との衝突の危険性があると判断した場合に、ペダルの踏み込みに応じ早期に制動力を補助し、衝突速度を低減、衝突被害軽減に貢献します。また直進車への追突および路上障害物との衝突の可能性が高い場合には、ドライバーに知らせ、それでも衝突が避けられないと判断した場合、ブレーキをかけ、速度を低減します。さらに、シートベルトの早期巻き取りにより、乗員の初期拘束性能を高め衝突被害軽減に貢献するとともに、サスペンションの傾倒により制動時のノーズダイブを低減します。



※プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)は、プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)により、衝突を回避し判断が確かな場合にのみ作動します。衝突が避けられない場合は、作動することがあります。また、プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)の検知性能には制限があります。プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)は、直進の状況に限定して安全運転を促すものであり、押しはは避けてください。



1. VSC/TCR作動時に設置したプリクラッシュセンサーが物体を認識し、プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)の検知により、衝突の危険性が高いと判断した場合、「VSC/TCR」が作動し、サスペンションコントロールの応答がより速く、より安定した状態になります。2. プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)が直進車への追突、路上障害物や対向車との衝突の危険性があると判断した場合、ブレーキアシストの作動により、より早くブレーキを踏み込ませることで、衝突速度を低減させ、衝突被害を軽減します。3. プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)が直進車への追突、路上障害物や対向車との衝突の危険性があると判断した場合、ブレーキアシストの作動により、より早くブレーキを踏み込ませることで、衝突速度を低減させ、衝突被害を軽減します。4. プリクラッシュセーフティシステム(レーダー方式)が直進車への追突、路上障害物や対向車との衝突の危険性があると判断した場合、ブレーキアシストの作動により、より早くブレーキを踏み込ませることで、衝突速度を低減させ、衝突被害を軽減します。

■「プリクラッシュセンサー」悪天候でも物体認知に優れたミリ波レーダーにフェーズドアレイタイプの電子スキャン方式を採用し、物体の位置認知性能を高めています。自車両の進路および相手の位置などから衝突を判断するECUソフトウェアにより先行車だけでなく、対向車、障害物についても衝突するかどうかの判断が可能です。

●「プリクラッシュブレーキアシスト」プリクラッシュセンサーによって衝突の危険性があると判断した場合、ブレーキの踏み込みが急速度でない場合でも、踏み込みと同時にブレーキアシストを作動させ衝突速度を低減させます。

●「プリクラッシュブレーキ」直進車への追突、駐車中の車両および路上障害物への衝突の可能性が高い場合、ブザー音とメーター内ディスプレイ表示でドライバーに知らせます。それでも衝突が避けられないと判断した場合、ブレーキを行い衝突速度を低減します。

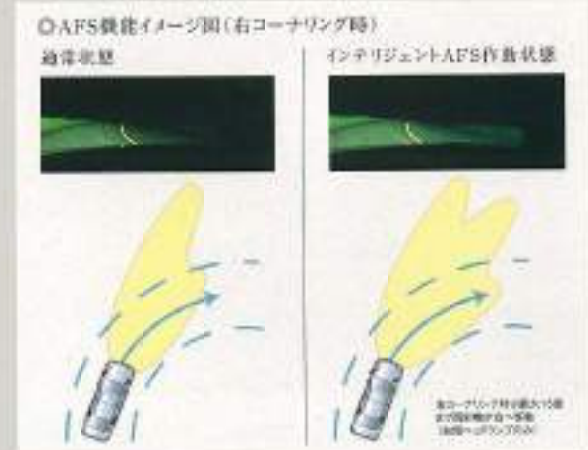
●「プリクラッシュシートベルト」衝突直後にシートベルトを巻き取るこれまでのプリテンショナー機構に加え、衝突前に運転席・助手席のベルトを巻き取る機構を備え、より早く乗員の初期拘束を行うことで衝突被害を軽減します。ブレーキが急速に踏み込まれた場合も作動します。

●「サスペンションコントロール」衝突が避けられないと判断した場合、サスペンションショックアブソーバーの減衰力を適正化し、制動時のノーズダイブと操舵時のロールを抑えます。

■インテリジェントAFS\*(ヘッドランプコントロールシステム)

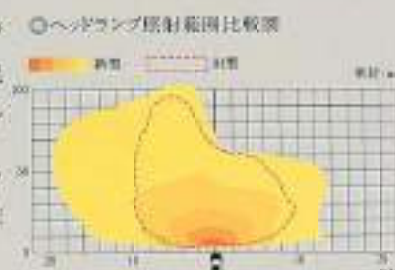


暗い夜道のコーナリング時などでも、つねに余裕を持った走行をするためには、より快適な運転環境が必要です。その実現のために、セルシオはヘッドランプがこれから曲がろうとする方向をより広範囲で照らすインテリジェントAFSを搭載しました。これは、ロービームの照射軸をステアリング舵角・車速に応じて自動的に左右に動かし、コーナリング時の視認性を向上させるシステムです。車速10km/hを超えると作動を開始し、車速10km/h未満で作動停止。右コーナーの場合は右ヘッドランプが最大15度、左コーナーの場合は左ヘッドランプが最大5度動きます。 \*AFS: Adaptive Front Lighting System



■ディスチャージヘッドランプ(ロービーム(ハイパーワイド/オートレベリング機能))

通常のハロゲンランプに比べ、より太陽光に近い色と約2倍の光量が得られ、しかも車両手前側の配光の広がり大幅に拡大したディスチャージヘッドランプ(ロービーム(ハイパーワイド機能))を採用。照射軸の上下角を一定に保つオートレベリング機能と合わせて、夜間走行の安全性に貢献します。



■ブレーキアシスト

ブレーキペダルが緊急制動時などに急速度で踏み込まれた場合や、定員乗車で坂を降りる時などに通常より強く踏み込まれた場合に、より大きな制動力を発生させることにより、ドライバーの操作を補助する装置です。

■EBD\*(電子制動力配分制御)付ABS

制動時のタイヤロックを防ぐABS機能に加え、EBD制御を採用。特に積載時における前後の制動力を最適に配分し、さらに旋回中の制動時においても左右輪の制動力をコントロール。車両安定性を確保することで優れた制動性能を実現します。 \*EBD: 電子制動力配分制御(Electronic Brake force Distribution)

■4輪ベンチレートッドディスクブレーキ

セルシオならではの走りへのこだわりを体感し、ドライバーの意図した通りにしっかりと止まるブレーキ。剛性の高いシリンダー一体型のアルミ対向キャリパーを採用してペダルの剛性感を高めるとともに、ダイレクトなブレーキフィールを実現しています。



■VSC\*/TRC\*\*

急なハンドル操作や滑りやすい路面での旋回時に車両の横滑りをセンサーが感知し、車両の安定性を確保するVSC(ビークル・スタビリティコントロール)、および発進・加速時の操縦性、車両安定性の確保に寄与するTRC(トラクションコントロール)を全車に標準装備しています。 \*VSC: Vehicle Stability Control \*\*TRC: Traction Control

■雨滴感知式ワイパー

センサーがガラス表面の雨滴量を検知し、最適な拭拭間隔でワイパーが作動します。

■クリアランスソナー

車庫入れの際など、フロントに6個、リヤに4個設置したセンサーによって障害物を検知し、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザー音によって接近の度合いを知らせて、ドライバーをサポートします。



※クリアランスソナーの検知は、マルチインフォメーションディスプレイの表示とブザー音によって知らせます。センサーの検知範囲は、リヤに4個設置されています。検知範囲は、検知する距離、必ず車両周辺に障害物を検知しない限りは継続して検知します。

■詳しい仕様、設定については264-265ページの主要装備一覧表をご覧ください。



最大のくつろぎは、最大の安全から生まれる。

セルシオの衝突安全にはこの信念が貫かれています。

いざというときをあらゆる角度から想定し、

先進の機能が搭載されています。

### ■SRSエアバッグ

SRSエアバッグの機能の充実を一層固めました。デュアルステージSRS\*エアバッグ、ならびに前席SRSサイドエアバッグと前後席SRSカーテンシールドエアバッグに加え、新たにSRSニーエアバッグを運転席および助手席に標準装備しました。



●デュアルステージSRSエアバッグ(運転席・助手席2段階式)& SRSニーエアバッグ(運転席・助手席)

デュアルSRSエアバッグおよびSRSニーエアバッグは、前席乗員に重大な危害がおよぶような強い衝撃を車両前方から受けたときに作動し、シートベルトが身体を拘束する動きと合わせ、乗員の頭や胸などの上体、膝などの下肢に作用する衝撃力を分散・緩和させ、衝撃を軽減します。また助手席SRSエアバッグには、衝撃の強弱に合わせてエアバッグを最適に展開する2段階式インフレーターを採用しています。

\*SRS(乗員保護装置)は、http://www.toyota.jp/srs/です。  
デュアルSRSエアバッグ、SRSニーエアバッグ、SRSサイドエアバッグ、SRSカーテンシールドエアバッグは、衝突時の衝撃強度や乗員の体質により作動しない場合があります。  
※写真は、乗員保護装置の構造をわかりやすくするために、一部を省略または加工しています。実際の構造とは異なります。  
※写真は、SRSエアバッグの展開状況を示しています。展開しない場合があります。  
※写真は、SRSエアバッグの展開状況を示しています。展開しない場合があります。



●SRSサイドエアバッグ(運転席・助手席)& SRSカーテンシールドエアバッグ(前後席)

SRSサイドエアバッグを大型化し、乗員の胸部から腰までをしっかり拘束します。SRSカーテンシールドエアバッグは、車両側方からの衝突により強い衝撃を受けた場合に、フロントピラー、ルーフサイド部、リヤピラーに格納されたエアバッグが、乗員頭部の側面を覆うように広がり、衝撃を緩和します。さらに、助手席には乗員検知センサーを配置し、乗員がいない場合に、助手席のSRSエアバッグ、SRSサイドエアバッグ、シートベルトプリテンショナー機構が作動しないように制御するシステムを採用しています。なお、SRSエアバッグは、あくまでシートベルトを補助する装置です。必ずシートベルトのご着用をお願いします。

### ■衝撃吸収ボディ&高強度キャビン\*GOA\*

\*GOA\*は、衝突時の衝撃荷重をできるかぎり吸収しながら、衝撃荷重をボディ骨格全体に効果的に分散。キャビンの変形を最小限に抑え、客室空間を確保します。セルシオは、高い速度で衝突した場合を想定してオフセット前面衝突試験

(64km/h)、フルラップ前面および側面衝突試験

(55km/h)に対応。また、

車重・車高の異なる車両

との衝突時における共存を

追求するコンパティビリティの

概念を取り入れて\*GOA\*を

進化させました。セルシオに比べて車高の高いSUVとの衝突

を考え、サーフとの50%ラップオフセット前面衝突(50km/h)、

側面衝突(50km/h)、50%ラップオフセット後面衝突(50km/h)

という全方位のカーブカー衝突試験を実施し、客室空間や

ダミーの被害値においてトヨタ独自の目標を設定し、クリア。特に

側面衝突での客室空間確保のため、センターピラー内に新

たに高強度リインフォースメントを追加し、シート内の構造材も

大径化して補強。クラス世界トップレベルの衝突安全性能を

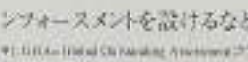
追求しています。さらにセルシオは、自転車より車重の軽い車両との

衝突でも、衝突相手となる他車へのダメージを軽減するため、

フロントサイドメンバーへの差厚鋼板の採用、大型バンパーリ

ンフォースメントを設けるなど、ボディ細部に配慮を施しました。

\*1. 日本自動車工業会(JASO)の衝突安全性能評価プログラムに準拠し、100km/hで衝突試験を実施。  
\*2. 17歳未満の小児は乗らないこと。

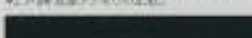


オフセット前面衝突試験 (40%ラップ) 写真は試験状況を示しています。



Off-set Frontal Impact Test (40% Lap) 写真は試験状況を示しています。

Car to Car SUV 写真は試験状況を示しています。



Car to Car SUV 写真は試験状況を示しています。

オフセット後面衝突試験 (40%ラップ) 写真は試験状況を示しています。

Off-set Rear Impact Test (40% Lap) 写真は試験状況を示しています。

### ■衝撃感知オートドアロック解除システム

万一の衝突の際、センサーが強い衝撃を感知すると自動的にドアロックを解除する衝撃感知オートドアロック解除システムを採用。事故発生後の乗員の速やかな退避・救出に貢献します。

\*乗員保護装置(エアバッグ)は衝突時の衝撃が強い場合に作動します。

### ■ブレーキペダル後退抑止機構

前面衝突時にブレーキペダルの後退を抑制することによって、室内への突出を極力抑えます。さらに、フロアを衝撃吸収性の高い構造とすることで脚部への衝撃を緩和し、下肢傷害の軽減に貢献します。

### ■頭部衝撃緩和構造

衝突の衝撃による乗員と客室との2次的衝突を想定して、ピラー、ルーフサイドレール、アシストグリップなどにエネルギー吸収構造を採用するなど、乗員へのダメージをできる限り小さくする室内としました。

### ■WIL コンセプトシート

低速で後方から衝突された際に、頸部への衝撃を緩和するWIL\*コンセプトを取り入れたシート構造を、運転席・助手席に採用しています。

\*WIL(頸部衝撃緩和)はWhiplash Injury Limiting



乗員ヘッドに発生する衝撃を緩和します。

### ■プリテンショナー&フォースリミッター機構

前席および後左右席のシートベルトには、前面衝突時に乗員の拘束効果を高めるプリテンショナー機構と、シートベルトの胸部への衝撃を緩和するフォースリミッター機構を採用しています。

\*プリテンショナー機構は、衝突時の衝撃が強い場合に作動します。  
\*フォースリミッター機構は、衝突時の衝撃が強い場合に作動します。



プリテンショナー機構



フォースリミッター機構

### ■ISOFIX対応チャイルドシート固定専用バー+トップテザーアンカー\*

チャイルドシート固定機構を後席に採用しました。ワンタッチでチャイルドシート&ベビーシートを着脱。確実に固定できます。さらにシート上部のトップテザーをアンカーに固定することによって、衝突時のチャイルドシートの前方回転を抑え、お子さまへの衝撃をより軽減します。

\*乗員保護装置(エアバッグ)は衝突時の衝撃が強い場合に作動します。  
\*チャイルドシートはベビーシートは乗員保護装置が取り付けられている状態で使用してください。チャイルドシートは必ずISOFIX対応のチャイルドシートを使用してください。チャイルドシートは必ずISOFIX対応のチャイルドシートを使用してください。チャイルドシートは必ずISOFIX対応のチャイルドシートを使用してください。

### ■リヤシートベルトリルーター機構

後左右席のシートベルトの通る経路が変更されるリルーター機構を採用し、年少者の方でもシートベルトが首にかからないように配慮しました。



■詳しい仕様、設定については666ページ的主要装備一覧表をご覧ください。

環境問題にどんな回答を出すことができるのか、それはセルシオが誕生以来、追求し続けている課題です。クルマが、社会・環境と今まで以上に調和できることを確信して、高い理想を掲げ、それを現実のものにしていくために、セルシオは絶え間なく進化しています。

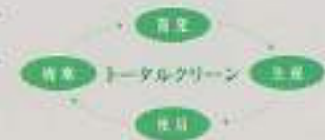
トヨタセルシオ 環境仕様

項目	内容	GA-CDF	GA-CDF
車体仕様	ボディ	鋼板	鋼板
	樹脂質量	軽減	軽減
	樹脂	樹脂の削減	樹脂の削減
駆動装置	駆動方式	2WD (後輪駆動方式)	2WD (後輪駆動方式)
	変速機	5MT	5MT
	駆動方式	5MT	5MT
燃費仕様	100km/リットル燃費(市況) (km/リットル)	20.0	20.0
	CO <sub>2</sub> 排出量 (g/km)	200	200
	備考	◆この燃費値の値は2011年燃費基準に準拠しています。 なお、2011年燃費基準と旧燃費基準(旧燃費測定制度)の差を補正した燃費は既燃費-既燃費率の差に燃費率の差が乗った値です。 また、2010年燃費基準と旧燃費基準の差を補正した燃費は旧燃費測定制度に基づき燃費率の差に燃費率の差が乗った値です。	
排出ガス	主要燃費向上対策	可変バルブシステム、マルチリンク機構、VVT-i、充電制御	可変バルブシステム、マルチリンク機構、VVT-i、充電制御
	低燃費車体設計の採用	超-低燃費車体	超-低燃費車体
	CO <sub>2</sub> 排出量削減	CO <sub>2</sub> (g/km)	200
排出ガス	CO <sub>2</sub> 排出量削減	CO <sub>2</sub> (g/km)	200
	HC (g/km)	HC (g/km)	0.02
	NOx (g/km)	NOx (g/km)	0.02
排出ガス	備考	0.02g/リットル、LEV-600g/L <sup>1)</sup>	
	燃費削減率 (%)	燃費削減率 (%)	
	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	
排出ガス	備考	0.02g/リットル、LEV-600g/L <sup>1)</sup>	
	燃費削減率 (%)	燃費削減率 (%)	
	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	
排出ガス	備考	0.02g/リットル、LEV-600g/L <sup>1)</sup>	
	燃費削減率 (%)	燃費削減率 (%)	
	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	CO <sub>2</sub> 削減率 (%)	

\*1. 国土交通省が定めている燃費目標値。 \*2. 燃費削減率の算出は燃費率の差に燃費率の差が乗った値です。 \*3. 燃費削減率の算出は燃費率の差に燃費率の差が乗った値です。 \*4. 燃費削減率の算出は燃費率の差に燃費率の差が乗った値です。

■トータルクリーンをめざして

トヨタは環境との調和を図った「トータルクリーン」の理念のもと、「開発・生産・使用・廃棄」のすべての過程で人と地球に優しいクルマづくりを進めています。生産分野はもちろん、1998年には開発分野において、国内自動車メーカー初のISO14001<sup>\*)</sup>の認証を取得。また、全販売店が「環境ガイドライン<sup>\*)</sup>」に沿った活動を展開するなど、多面的な角度から環境全体に取り組んでいます。



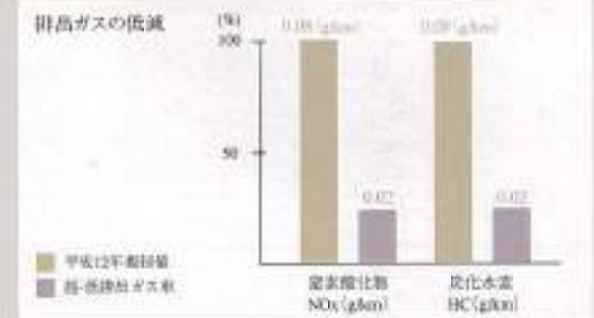
■地球温暖化を防ぐために

**燃費向上** 温室効果ガスであるCO<sub>2</sub>排出量のさらなる低減をめざして、全車で徹底した燃費の向上を図りました。新開発6速オートマチック(6 Super ECT)、VVT-iなどパワーtrain系での取り組みのほか、充電制御の採用、湿度センサーの採用によるエアコンの省電力化、空気抵抗の低減(Cd値0.25)、低燃費タイヤなどの採用により全車、優れた低燃費を達成しています。

**省冷媒化** エアコンの冷媒にはオゾン層を破壊しない、代替フロンHFC134aを採用。さらに地球温暖化への影響を配慮し、冷媒の充填量を低減した省冷媒型エアコンを採用しています。

■都市環境のクリーン化のために

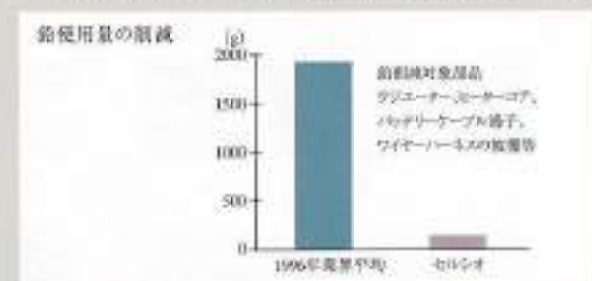
**排出ガスのクリーン化** VVT-i、三元触媒、空燃比補償装置、点火制御装置、減速時制御装置、燃料蒸発ガス抑止装置、ブローバイガス還元装置などの排気ガス浄化技術の最適化を図り、特に冷間始動からの浄化能力を高めました。その結果、全車ともNOx(窒素酸化物)、HC(炭化水素)において国内最高水準の「超-低排出ガス車」<sup>\*)</sup>の認定を国土交通省より取得しています。



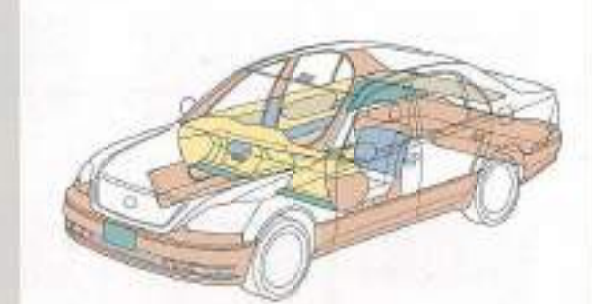
■リサイクルと環境負荷物質低減のために

**リサイクル** 樹脂部品では、リサイクル性に優れた素材TSOP<sup>\*)</sup>をフロントバンパー、リヤバンパー、大型サイドモール、ロッカーモールに採用しました。また、防音アンダーコート、ボディシールド、内装表皮材などで塩化ビニール樹脂に代わる材料を開発し、車両全体での塩化ビニール樹脂使用量を低減しています。さらに分別を容易にするための「材質マーキング」を実施しています。バンパーについては解体最終後も識別しやすいようにバンパー裏面全幅にわたってマーキングを実施しています。販売店から回収したバンパーをエンジンアンダーカバー、ラゲージトリムなどに、使用済み車両のウレタン繊維を再生した防音材RSP<sup>\*)</sup>をダッシュサイレンサーにそれぞれ採用しています。さらに、森林資源保護に寄与するケナフ(アオイ科の1年草)をドアトリム/バックシート基材に採用しています。

**環境負荷物質の低減** ラジエーター、ヒーターコア、ワイヤーハーネス被覆、ボディの電着塗装、燃料タンク、バルブシートなどから鉛をなくし、鉛使用量を2006年以降1/10以下(96年比)に低減するという業界目標を早期に達成しています。



リサイクル材使用部位



\*1. ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を受けた企業。 \*2. ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を受けた企業。 \*3. ISO14001(環境マネジメントシステム)の認証を受けた企業。 \*4. Toyota Super Global Polymer。 \*5. Recycled Sound Proof Products。

意匠を凝らした造り込みも、吟味を重ねた素材も  
すべてでは最高の満足をお届けするために。

## quality of celsior

存在感を際立たせる塗装品質や、  
世界トップクラスの本皮革、つややかな本木目パネル。  
最良の結果を求め続けるセルシオの思想がこれらにも息づいています。

### ■プレミアムシルバー

その輝きと深みある色合いで、圧倒的な存在感を印象づけるセルシオの塗装品質を、一層磨きあげました。新色プレミアムシルバーは、プラチナのような滑らかな質感と立体的な輝度感を放つ、複層塗装を採用。中塗りの後の第1ベース色の効果で陰影の強い輝きを表現し、曇天時でも第2ベース色の効果により明るい輝きを保ちます。また第1ベース色と第2ベース色の複合効果で滑らかな塗装感を表現しています。



\*1. 中塗りのクリアを塗布し、第2ベース色の風合いをより立体的に表現します。  
\*2. 本皮革アルミを塗布し、ハイカット塗膜の強い反射力と鮮やかな輝きを実現します。

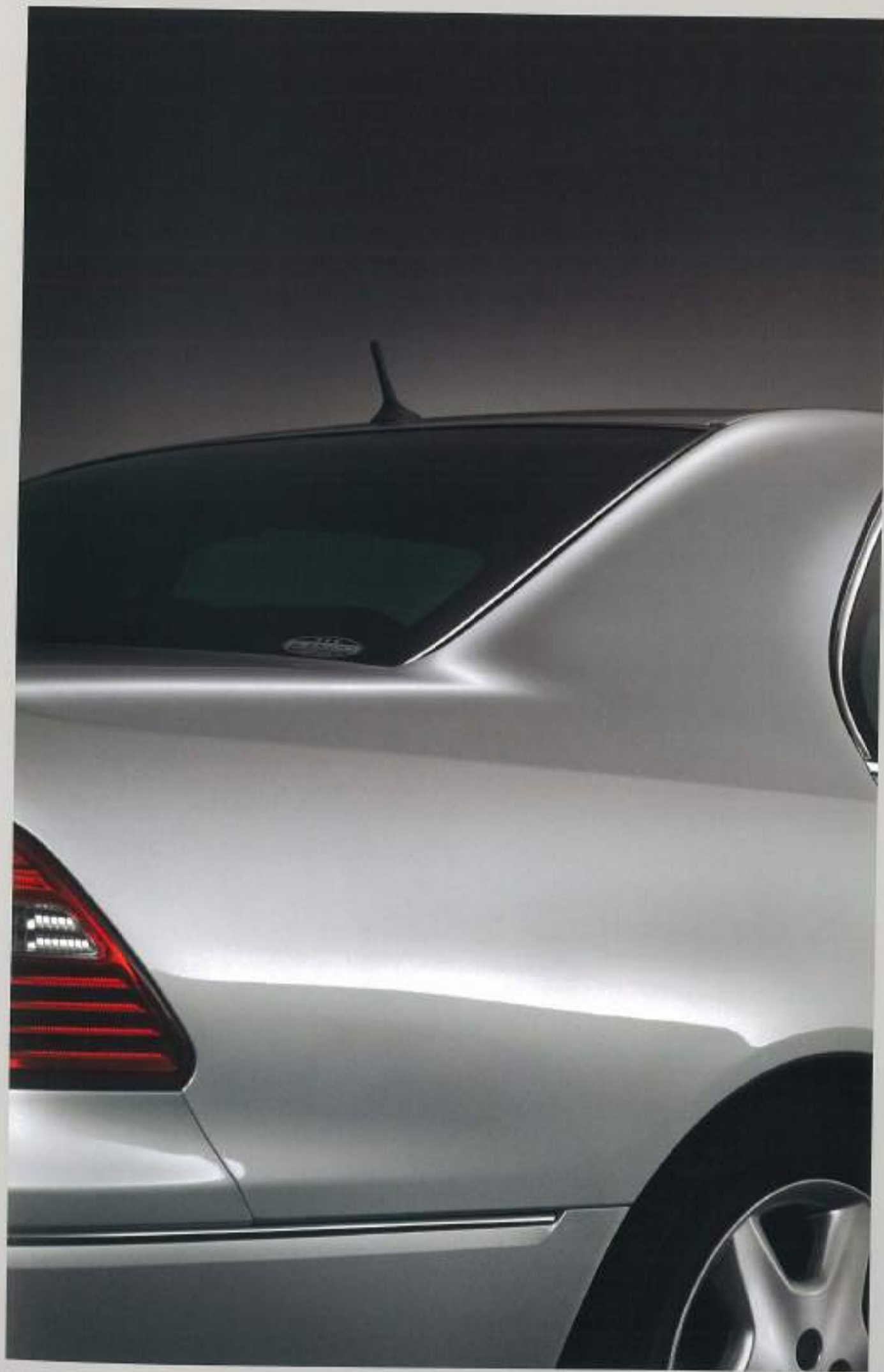
### ■シート素材

セルシオが追求し続けているのは、見て触って感じる感性品質の高さ。本革シートには直射による変化や寒暑に対する厳しい試験を受けた最高品質の物だけを採用しています。中でもセミアニリンレザーは厳選された皮革を丁寧にめし、面糊的な柔らかさと滑らかな風合いを特徴としています。また、自然な歪線に仕上げる縫製とギャザーによってシンプルでリラックスした表情に仕上げました。ウールシートは、風合い、手触りともに極めて柔らかく滑らかなウールモケットを使用し、入念な仕上げでモダンな印象にまとめています。



### ■本木目パネル

セルシオは、天然の木材が持つぬくもりを室内に与えるために本木目パネルを贅沢に採用。本来、本物の木材では品質維持が困難な部分にも、特殊加工した化粧材を樹脂や金属部品に精密に接着し、自然木の雰囲気を生かしてつなぎめや色合わせを徹底したパネルを随所に配置しました。インストルメントパネルやコンソールの精緻な造りつけとともに連続性のある面一化を実現し、つややかな木目の印象がひとさき際立ちます。さらに、本木目のステアリングホイールとシフトレバーの設定もあります。



■内外配色一覧表

ボディカラー	シート表座 シートカラー	*Eパッケージ・インテリア セレクション*		C仕様 (*Eパッケージ*装着車を含む)						*R仕様			
		*インテリアセレクション*		本革(メーカーオプション)			ウールモケット			本革			
		標準設定色	備録色*	設定あり色			標準設定色	設定あり色	標準設定色	設定あり色			
	ホワイトパール クリスタルシャイン(062)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	シルキーホワイトパール クリスタルシャイン(072)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	ダークグレーマイカ(1E0)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	プレミアムシルバー(1F2)*2	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	ブラック(202)	ブラック	グレー	エクリュ	アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	ボルドーマイカ(3P2)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	グレイッシュブラウン マイカメタリック(4S1)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	オリーブ マイカメタリック(6T7)	ブラック	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
	ダークブルーマイカ(8P8)	ブラック	グレー	エクリュ	アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	ブラック	エクリュ	アイボリー		
ラインダウグラスカラー													UVカットグリーン

\*1.本革設定色の目安の色です。\*2.プレミアムシルバー(1F2)はメーカーオプションです。

■ボディカラーおよび内装色は、撮影、印刷インキの関係で実際の色とは異なって見えることがあります。■詳しい仕様、設定については64-65ページの主要装備一覧表をご覧ください。

C仕様 (“オプション”装着車を含む)		4R仕様					A仕様						
車(メーカーオプション)		ウールモケット		本革			本革(メーカーオプション)				ウールモケット		
設定あり色		標準設定色	設定あり色	標準設定色	設定あり色		基調色*	設定あり色			標準設定色	設定あり色	
グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	
グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	
グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	
アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	ブラック	エクリュ	アイボリー	グレー	エクリュ	アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	
グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	
グレー	ブラック	アイボリー	グレー	ブラック	エクリュ	アイボリー	アイボリー	エクリュ	グレー	ブラック	アイボリー	グレー	
アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	ブラック	エクリュ	アイボリー	グレー	エクリュ	アイボリー	ブラック	グレー	アイボリー	

UVカットグリーン

■内装色



エタリオ



本革仕様

■本木目



ナイトブラウン



アタリリー



本革仕様



ウールモケット



ナイトブラウン



グレー



本革仕様



ウールモケット



ミディアムブラウン



ブラック



本革仕様



ミディアムブラウン

■タイヤ&ホイール



225/20R17 90W+17×7.5Jアルloyホイール  
[スーパー-スロー-ムーブタイプ]



225/45R18 90W+18×7.5Jアルloyホイール  
[スーパー-スロー-ムーブタイプ]



245/40R18 90W+18×7.5Jアルloyホイール  
[スロー-ムーブタイプ]









いろんなクルマと比較もできる。詳しくは!

[www.toyota.co.jp/celsior](http://www.toyota.co.jp/celsior)

このカタログに関するお問い合わせは、  
お近くのセルシオ取り扱い販売店  
または下記のお客センターへ

トヨタ自動車株式会社 お客様相談センター  
全国共通・フリーコール 0800-700-7700

所在地 〒450-0022 名古屋市千代区東区町10-1017  
第2豊田ビル西館7階  
オープン時間 月曜～金曜(祝日)  
8:00～17:00 13:30～17:00

スピードはひかえめに。シートベルトやチャイルドシートを忘れずに。

Drive Your Dreams. 人、社会、地球の新しい未来へ。  TOYOTA

本誌掲載の画像は予告なく変更することがあります。このカタログの内容はお客様の所在地により異なる場合があります。また、掲載の画像はイメージです。実際の色合いは異なる場合があります。また、掲載の画像はイメージです。実際の色合いは異なる場合があります。また、掲載の画像はイメージです。実際の色合いは異なる場合があります。

CELSIOR